

県民体育大会優勝

9月に行われた県民体育大会において、本町ゲートボールチームが肝属郡代表として並みいる強豪を撃破し見事優勝を収めました。

このチームは、平均年齢60歳を超えるベテラン揃いで、経験と年齢を感じさせないパワフルさで来季以降も大変期待できるチームです。しかし、町内には、トップレベルの強豪がひしめいていますので、どのチームにも優勝のチャンスがあるのではないのでしょうか。

また、ゴルフの部では、山ノ口章大さん（樟南高）が肝属代表の一員として社会人のベテラン選手に混ざり、見事団体優勝を収めました。

また、山ノ口さんは鹿児島県ジュニアゴルフ選手権大会においても見事個人優勝を収めるほどの実力の持ち主で、今後の活躍にも期待が持てます。

肝属秋季畜産共進会



9月19日、第52回肝属秋季畜産共進会が肝属中央家畜市場（鹿屋市）で開催され、錦江町からは大根占地区、田代地区ともに各5頭、計10頭が出品されました。

各市町から選抜された93頭の、発育・栄養状態、資質・品位などが審査され、本町の代表牛もそれぞれ優秀な成績を収められました。

出品者も応援者も熱心に出品牛の世話をしたり、ほかの出品牛に向ける眼差しに牛への愛情を感じました。



左から、船倉義秀さん、石川健二さん、水口親男さん、落司リツコさん、原口健藏さん、落司順一さん



伝統を後世に

9月22日に馬場地区と塩屋自治会で、9月24日に花瀬地区でそれぞれ十五夜行事が行われました。

馬場地区では、最後に行われた山之口自治会の綱引きを最後に40年以上も途絶えていましたが、馬場地区公民館で今年復活しました。

塩屋自治会では、7年前に約20年ぶりに復活し少し間が空いて2年連続の開催となりました。今年も城元地区公民館の協力をもらいました。

花瀬地区では、集落ごとに行われていたが、20数年前から花瀬地区で行うようになり途絶えることなく開催されています。

各地区とも綱引きや相撲などが盛大に行われ、初秋の夜を賑わいました。

十五夜の綱引きは、まずカヤを引き、綱を練らなければなりません。私も20年ぶりに参加しましたが、私のいたカヤ引き班はカヤを引かずに切ってしまうという失敗を犯してしまいました。根がないとうまく綱を練ることが出来ないことを始めて知りました。

このような伝統行事を後世に残していくことは大変すばらしいことだと思います。



久しぶりの綱練りに多くの方が参加した馬場地区の綱引き



大人も子どもも綱引きに夢中になり何番も勝負した塩屋の綱引き



女の子も真剣勝負！大いに盛り上がった花瀬地区の相撲